

分配金のお知らせ

2018年12月20日
野村アセットマネジメント株式会社

「野村ACI先進医療インパクト投資 Aコース/Bコース/Cコース/Dコース」 初回決算（2018年12月19日）の分配金について

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

「野村ACI先進医療インパクト投資 Aコース/Bコース/Cコース/Dコース」（以下、ファンドといいます。）の初回決算（2018年12月19日）の分配金についてご案内いたします。

また、次ページ以降では、基準価額の推移や今後の運用方針等についてご説明いたします。

【分配金】（1万口当たり、課税前）

	Aコース （為替ヘッジあり 資産成長型）	Bコース （為替ヘッジなし 資産成長型）	Cコース （為替ヘッジあり 予想分配金提示型）	Dコース （為替ヘッジなし 予想分配金提示型）
分配金額	0円	0円	0円	0円
決算日の基準価額	9,244円	9,280円	9,248円	9,307円
決算日の基準価額 （分配金再投資）	9,244円	9,280円	9,248円	9,307円

基準価額（分配金再投資）とは、当初設定時より課税前分配金を再投資したものと計算した価額であり、ファンドの収益率を測るためのものです。したがって、課税条件等によって受益者ごとに収益率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮していません。

上記において、分配金実績はありません。また、換金時の費用・税金等は考慮していません。

・分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。

上記は過去の運用実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

【分配の方針】

Aコース/Bコース

原則、毎年6月および12月の19日（休業日の場合は翌営業日）に分配を行ないます。

分配金額は、分配対象額の範囲内で、基準価額水準等を勘案して委託会社が決定します。

Cコース/Dコース

原則、毎月19日（休業日の場合は翌営業日）に分配を行ないます。

分配金額は、分配対象額の範囲内で、配当等収益等の水準及び基準価額水準等を勘案して委託会社が決定します。なお、決算期末の前営業日の基準価額（1万口あたり。支払済みの分配金累計額は加算しません。）が11,000円以上の場合、分配対象額の範囲内で、別に定める金額の分配^{（注）}を行なうことを目指します。（注）決算期末の前営業日の基準価額に応じて、下記の金額の分配を行なうことを目指します。

決算期末の前営業日の基準価額	分配金額（1万口あたり、課税前）
11,000円未満	配当等収益等の水準及び 基準価額水準等を 勘案して決定します。
11,000円以上12,000円未満	200円
12,000円以上13,000円未満	300円
13,000円以上14,000円未満	400円
14,000円以上	500円

* 基準価額に応じて、分配金額は変動します。基準価額が左記表に記載された基準価額の水準に一度でも到達すれば、その水準に応じた分配を継続するというものではありません。

* 分配金を支払うことにより基準価額は下落します。このため、基準価額に影響を与え、次期以降の分配金額は変動する場合があります。また、あらかじめ一定の分配金額を保証するものではありません。

* 決算期末にかけて基準価額が急激に変動した場合等には、委託会社の判断で左記表とは異なる分配金額となる場合や分配金が支払われない場合があります。

* 左記表に記載された基準価額および分配金額は、将来の運用の成果を保証または示唆するものではありません。

分配金は投資信託説明書（交付目論見書）記載の「分配の方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。また、将来の分配金の支払いおよびその金額について示唆、保証するものではありません。

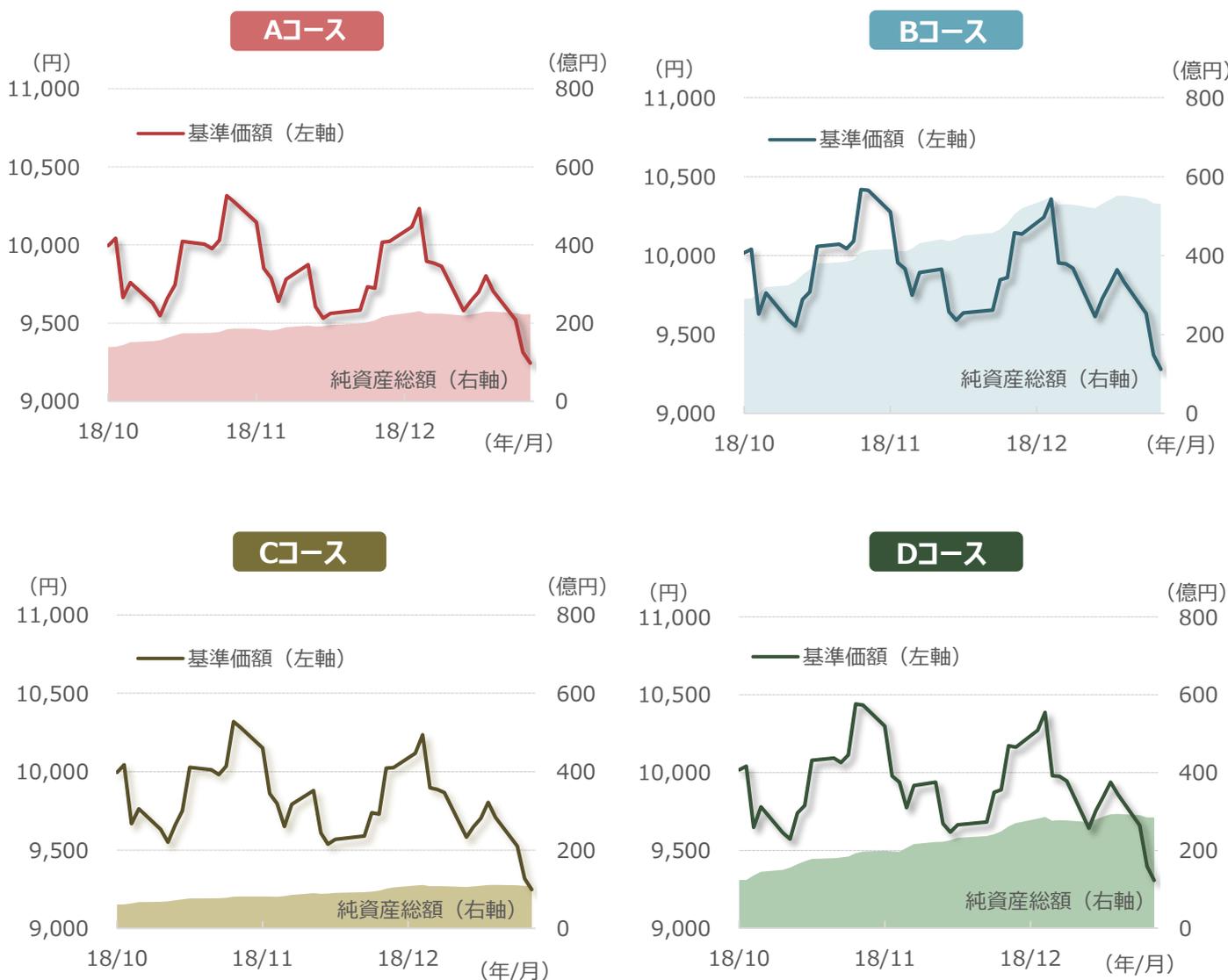
ファンドの基準価額の推移について

2018年12月19日現在、Aコースの基準価額は、9,244円で設定来騰落率は-7.6%、Bコースは、9,280円で-7.2%、Cコースは、9,248円で-7.5%、Dコースは、9,307円で-6.9%でした。また、4コースの純資産総額の合計は、12月19日現在、約1,146億円となります。なお、今回の決算においては、全てのコースについて基準価額水準等を勘案し、分配金の払い出しを見送ることとしました。

米国株式市場が米中通商問題や米国経済の先行き不透明感などから不安定な動きとなる中、ファンドの主要投資先である先進医療関連企業※は概ね堅調に推移しました。その背景としては、先進医療関連企業の2018年第3四半期（7-9月期）の決算内容が概ね好調だったことなどがあげられます。

※「先進医療関連企業」とは、製薬、バイオテクノロジー、医療機器、医療・健康サービス関連企業等のうち、先進的な技術の発見・開発や、先進的な医療サービスの提供に寄与するもしくはその恩恵を受けると考えられる企業等のことをいいます。

● 基準価額と純資産総額の推移 期間：2018年10月23日（設定日）～2018年12月19日、日次

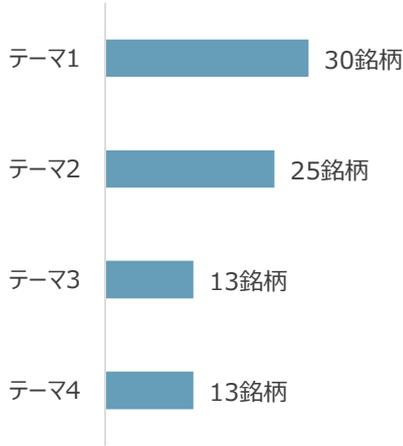


上記期間において、分配金実績はありません。また、換金時の費用・税金等は考慮しておりません。

上記は過去の運用実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

ポートフォリオの資産内容 2018年11月30日現在

● インパクト投資テーマ別銘柄数



<各テーマの概要は以下の通りです。>

テーマ1：革新的治療の提供

がんや神経障害、新生児や幼児の死亡率の低下等に貢献するような、革新的な治療を提供する企業に着目します。

テーマ2：医薬品・医療サービスへのアクセス

先進国・新興国において、医薬品および質の高い医療サービスを普及し、安全かつ効果的で安価な医薬品の提供に貢献する企業に着目します。

テーマ3：医療費削減のソリューション

誰もが経済的な不安を抱えることなく、質の高い医療サービスや、安全・効果的な医薬品およびワクチンを利用できる社会を目指すため、医療費削減に貢献する企業に着目します。

テーマ4：効果的な医療機器・サービス等

重大な疾病への治療を大きく進展させるため、より生産性が高く、効果的な医療機器・サービスおよびソフトウェアを開発・提供する企業に着目します。

・複数のテーマに該当する銘柄があるため、上記の合計銘柄数と組入銘柄数は一致しません。

● 組入上位10銘柄

組入銘柄数：43銘柄

銘柄	インパクト投資テーマ				国・地域	セクター
	1	2	3	4		
ユナイテッドヘルス・グループ		○	○	○	米国	医療テクノロジー
リジェネロン・ファーマシューティカルズ	○	○			米国	バイオテクノロジー
アボットラボラトリーズ	○	○	○	○	米国	医療テクノロジー
インテュイティブサージカル	○	○		○	米国	医療テクノロジー
エドワーズ・ライフサイエンス	○	○			米国	医療テクノロジー
ジンマー・バイオメット・ホールディングス	○	○			米国	医療テクノロジー
バイオジェン	○	○			米国	バイオテクノロジー
ロシュ・ホールディングス	○	○		○	スイス	製薬
ブリストル・マイヤーズ スクイブ	○	○			米国	製薬
ボストン・サイエンティフィック	○	○			米国	医療テクノロジー

・国・地域は原則発行国・地域で区分しています。セクター分類はACIによります。

上記はファンドの組入上位銘柄の参考情報を提供することを目的としており、特定銘柄の売買などの推奨、また価格などの上昇や下落を示唆するものではありません。

(出所) アメリカン・センチュリー・インベストメンツの提供情報を基に野村アセットマネジメント作成

上記は記載時点で選定された成長テーマであり、今後変更となる可能性があります。資金動向、市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。また上記は過去の運用実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

組入上位銘柄と足元の決算について 2018年11月30日現在

エドワーズ・ライフサイエンス (EDWARDS LIFESCIENCES CORP) <米国>

銘柄概要

医療機器メーカー。心臓病や循環器疾患向けの治療製品・サービスの設計、製造、販売に従事する。同社が取り組む難病の1つである大動脈弁狭窄症は、世界で約400万人を超える人々が苦しんでいるとされ、革新的な治療法の開発が期待されている。

2018年7-9月期の決算内容

- ・売上高は事前の市場予想を若干下回るも、利益率が向上しEPS (1株当たり利益)は市場予想を上回る決算。
- ・売上高全体の約6割を占める、経カテーテル弁治療関連製品の売上高が前年同期比で15%以上 (2018年7-9月期) 増加しており、同社は今後も高い成長率を見込むと発表。

今後の見通し

人工心臓弁・血行動態モニタリング分野は今後も強い需要が見込まれる分野で、同分野のリーディングカンパニーである同社は、引き続き高い成長を実現することが期待される。

経カテーテル弁治療事業売上高の推移



株価推移



バイオジェン (BIOGEN INC) <米国>

銘柄概要

多発性硬化症、脊髄性筋萎縮症やアルツハイマー病など神経疾患領域の様々な難病に対する治療薬を手掛けるバイオ医薬品メーカー。同社が治療薬開発に注力するアルツハイマー病は、世界的な高齢化に伴い患者数の増加が予想され、更なる医療費の増大を抑制するためにも、有効な治療法の開発が期待されている。

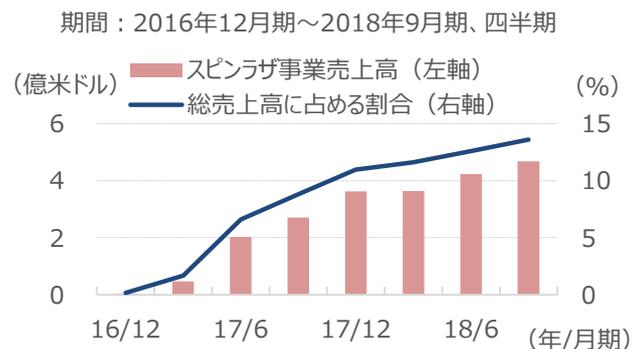
2018年7-9月期の決算内容

- ・売上高、EPSともに事前の市場予想を上回る好調な決算内容。
- ・希少疾患である脊髄性筋萎縮症向けの世界で唯一の治療薬「スピナラザ」が、2016年12月のFDA(米食品医薬品局)承認以降引き続き好調で、今期は約6,000人の患者の治療に利用されている。

今後の見通し

同社は引き続き神経疾患領域の難病に対する治療薬開発を進めている。現在24ものパイプラインを有しており、今後も、革新的な新商品の発表が期待される。

スピナラザ事業売上高の推移



株価推移



(出所) ブルームバーグデータ、アメリカン・センチュリー・インベストメントの提供情報を基に野村アセットマネジメント作成

記載内容は資料作成時点で確認できるものを使用しており、今後修正される場合があります。

上記は、上位組入銘柄の参考情報を提供することを目的としており、特定銘柄の売買などの推奨、また価格などの上昇や下落を示唆するものではありません。

ブリistol・マイヤーズ スクイブ (BRISTOL MYERS SQUIBB) <米国>

銘柄概要

世界的なバイオ医薬品会社。がん免疫療法関連のリーディングカンパニーの1つで、2017年には50億米ドル近くの研究開発費を費やし、50回以上の治験を行なった。また同社は過去15年間で多額の資金を投入し、アフリカ20か国以上で、医療インフラの構築などの慈善事業プログラムを200回以上実施している。

2018年7-9月期の決算内容

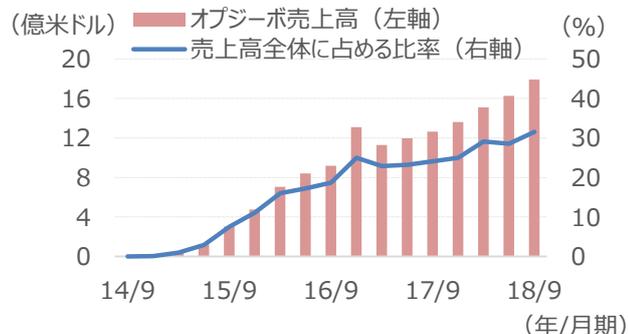
- ・売上高は事前の市場予想とほぼ変わらずも、EPSが事前の市場予想を上回る。
- ・がん免疫療法「オプジーボ」の売り上げが好調で、同社は通期の見通しを引き上げた。

今後の見通し

同社がリーディングカンパニーである、がん免疫療法関連分野は、京都大学の本席特別教授がノーベル医学生理学賞を受賞するなど、昨今世界的に注目を集めている分野で、引き続き需要の拡大が見込まれる。

オプジーボ事業売上高の推移

期間：2014年9月期～2018年9月期、四半期



株価推移

期間：2013年11月末～2018年11月末、月次



(出所) ブルームバーグデータ、アメリカン・センチュリー・インベストメンツの提供情報を基に野村アセットマネジメント作成

記載内容は資料作成時点で確認できるものを使用しており、今後修正される場合があります。

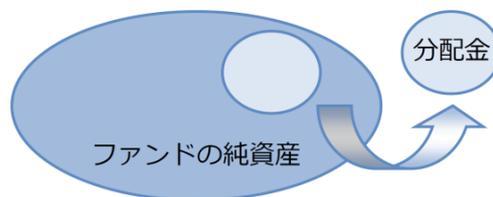
上記は、上位組入銘柄の参考情報を提供することを目的としており、特定銘柄の売買などの推奨、また価格などの上昇や下落を示唆するものではありません。

今後の運用方針

- 世界的な高齢化の進展や経済成長に伴い、世界中の人々が自らの健康的な生活の確保と福祉の推進に強い関心を抱いていることから、医療・ヘルスケア関連分野には強い需要が見込まれています。このような医療ニーズに応えるべく同分野ではテクノロジー主導の様々なイノベーションが起きており、ファンドが投資対象とする先進医療関連企業は継続的な成長が見込めると考えています。
- こうした医療・ヘルスケア関連分野ですが、「有効な治療法が確立されていない難病がある」、「世界人口の一定以上は必要な医療サービスを受けられない」、「医療コストが増加し家計を圧迫している」など、多岐にわたる取り組むべき社会的課題を抱えています。ファンドは「持続可能な開発目標(SDGs)」の目標達成に寄与すると考える「革新的治療の提供」、「医薬品・医療サービスへのアクセス」、「医療費削減のソリューション」、「効果的な医療機器・サービス等」の4つのインパクト投資テーマを設定し、同投資テーマをもとに、社会的課題の解決に貢献する企業に投資を行ないます。
- ファンドは、企業収益の成長加速度、財務状況や業績、株価割安性等に着目した定量分析で上位に位置する銘柄に対し、インパクト投資およびESG(環境、社会、企業統治)の観点も加えたファンダメンタルズ(基礎的諸条件)分析を行ない、組入銘柄の選定を行なうことを基本とします。また、ポートフォリオ構築にあたっては、リスク特性や銘柄分散等を勘案します。

分配金に関する留意点

●分配金は、預貯金の利息とは異なりファンドの純資産から支払われますので、分配金支払い後の純資産はその相当額が減少することとなり、基準価額が下落する要因となります。



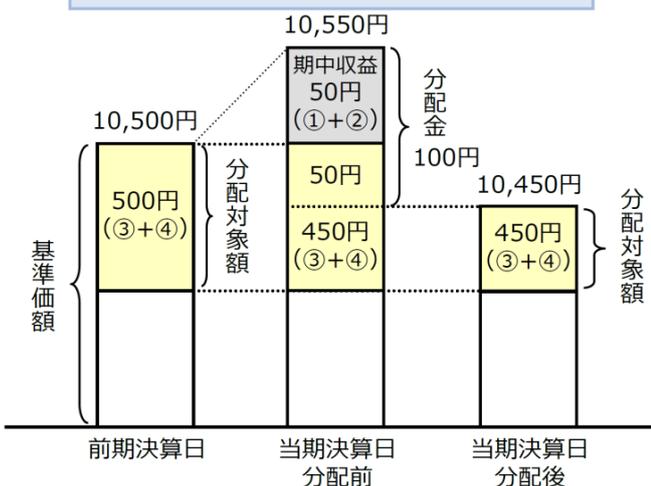
●ファンドは、計算期間中に発生した運用収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて分配を行なう場合があります。したがって、ファンドの分配金の水準は必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示唆するものではありません。

・計算期間中に運用収益があった場合においても、当該運用収益を超えて分配を行なった場合、当期決算日の基準価額は前期決算日の基準価額と比べて下落することになります。

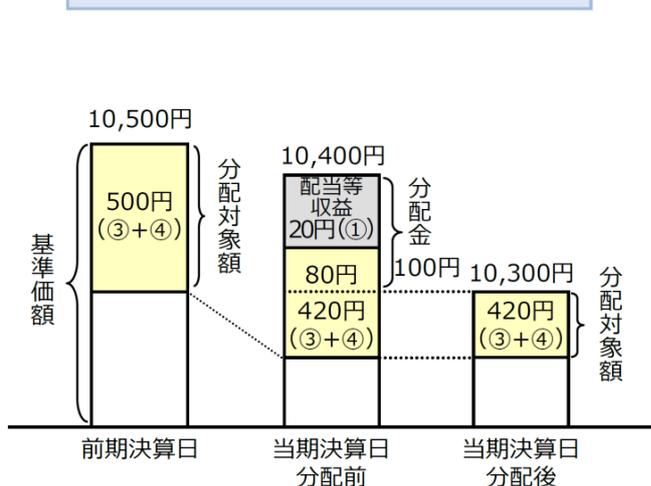
※分配金は、分配方針に基づき、分配対象額から支払われます。

分配対象額とは、①経費控除後の配当等収益②経費控除後の評価益を含む売買益③分配準備積立金④収益調整金です。

前期決算から基準価額が上昇した場合

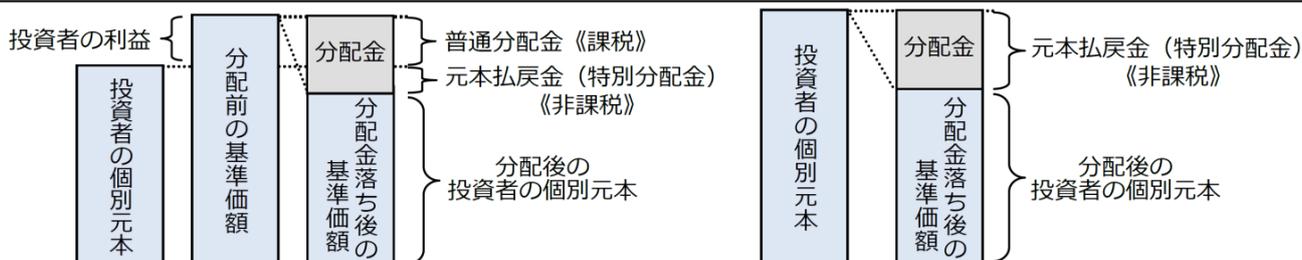


前期決算から基準価額が下落した場合



●投資者の個別元本（追加型投資信託を保有する投資者毎の取得元本）の状況によっては、分配金額の一部または全部が、実質的に元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。

- ◇普通分配金 …… 分配金落ち後の基準価額が投資者の個別元本と同額の場合または投資者の個別元本を上回っている場合には分配金の全額が普通分配金となります。
- ◇元本払戻金 …… 分配金落ち後の基準価額が投資者の個別元本を下回っている場合には、その下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となります。



※投資者が元本払戻金（特別分配金）を受け取った場合、分配金発生時にその個別元本から元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の投資者の個別元本となります。

（注）普通分配金に対する課税については、投資信託説明書（交付目論見書）の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。

上記はイメージ図であり、実際の分配金額や基準価額について示唆、保証するものではありません。

《ファンドの特色》

- 世界各国(新興国を含みます。)の先進医療関連企業*1の株式(DR(預託証券)*2を含みます。)を実質的な主要投資対象*3とし、信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行なうことを基本とします。

※1 ファンドにおいて、「先進医療関連企業」とは、製薬、バイオテクノロジー、医療機器、医療・健康サービス関連企業等のうち、先進的な技術の発見・開発や、先進的な医療サービスの提供に寄与するもしくはその恩恵を受けると考えられる企業等のことをいいます。

※2 Depositary Receipt(預託証券)の略で、ある国の株式発行会社の株式を海外で流通させるために、その会社の株式を銀行などに預託し、その代替として海外で発行される証券をいいます。DRIは、株式と同様に金融商品取引所などで取引されます。

※3 「実質的な主要投資対象」とは、「野村ACI先進医療インパクト投資 マザーファンド」を通じて投資する、主要な投資対象という意味です。

- 野村ACI先進医療インパクト投資は、分配頻度、為替ヘッジ有無の異なる4つのコース(Aコース、Bコース、Cコース、Dコース)から構成されています。

	為替ヘッジあり	為替ヘッジなし
年2回分配(資産成長型)	Aコース	Bコース
毎月分配(予想分配金提示型)	Cコース	Dコース

- 株式への投資にあたっては、インパクト投資*1およびESG*2の観点を考慮することを基本とします。

※1 インパクト投資とは、投資を行なう際に経済的なリターンに加え、社会に有益な影響(インパクト)を与えることを意図して行なわれる投資行動です。

※2 ESGとは、Environment(環境)、Social(社会)およびCorporate Governance(企業統治)の総称です。

- 組入銘柄の選定にあたっては、企業収益の成長加速度、財務状況や業績、株価割安性等に着目した分析で上位に位置する銘柄に対し、個別銘柄ごとに綿密にインパクト投資およびESGの観点も加えたファンダメンタルズ分析を行ないます。

◆リスク特性、銘柄分散等を勘案してポートフォリオを構築します。

- 株式の実質組入比率は、原則として高位を基本とします。

- 「Aコース」「Cコース」は原則として為替ヘッジを行ない、「Bコース」「Dコース」は原則として為替ヘッジを行ないません。

- ファンドは「野村ACI先進医療インパクト投資 マザーファンド」を通じて投資するファミリーファンド方式で運用します。

- 「Aコース」「Bコース」間および「Cコース」「Dコース」間でスイッチングができます。

- マザーファンドの運用にあたっては、アメリカン・センチュリー・インベストメント・マネジメント・インクに、運用の指図に関する権限の一部を委託します。

- 分配の方針

◆Aコース、Bコース

原則、毎年6月および12月の19日(休業日の場合は翌営業日)に分配を行ないます。

分配金額は、分配対象額の範囲内で、基準価額水準等を勘案して委託会社が決定します。

◆Cコース、Dコース

原則、毎月19日(休業日の場合は翌営業日)に分配を行ないます。

分配金額は、分配対象額の範囲内で、配当等収益等の水準及び基準価額水準等を勘案して委託会社が決定します。

なお、決算期末の前営業日の基準価額(1万口あたり、支払済みの分配金累計額は加算しません。)が11,000円以上の場合、分配対象額の範囲内で、別に定める金額の分配(注)を行なうことを目指します。

(注)決算期末の前営業日の基準価額に応じて、下記の金額の分配を行なうことを目指します。

決算期末の前営業日の基準価額	分配金額(1万口あたり、課税前)
11,000円未満	配当等収益等の水準及び基準価額水準等を勘案して決定します。
11,000円以上12,000円未満	200円
12,000円以上13,000円未満	300円
13,000円以上14,000円未満	400円
14,000円以上	500円

* 基準価額に応じて、分配金額は変動します。基準価額が上記表に記載された基準価額の水準に一度でも到達すれば、その水準に応じた分配を継続するというものではありません。

* 分配金を支払うことにより基準価額は下落します。このため、基準価額に影響を与え、次期以降の分配金額は変動する場合があります。

また、あらかじめ一定の分配金額を保証するものではありません。

* 決算期末にかけて基準価額が急激に変動した場合等には、委託会社の判断で上記表とは異なる分配金額となる場合や分配金が支払われない場合があります。

* 上記表に記載された基準価額および分配金額は、将来の運用の成果を保証または示唆するものではありません。

* 委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。また、将来の分配金の支払いおよびその金額について示唆、保証するものではありません。

資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。

《投資リスク》

各ファンドは、株式等を実質的な投資対象としますので、組入株式の価格下落や、組入株式の発行会社の倒産や財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落することがあります。また、外貨建資産に投資しますので、為替の変動により基準価額が下落することがあります。

したがって、投資家の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失が生じることがあります。なお、投資信託は預貯金と異なります。

※詳しくは投資信託説明書（交付目論見書）の「投資リスク」をご覧ください。

【お申込メモ】

- 信託期間 2028年12月19日まで(2018年10月23日設定)
- 決算日および収益分配 「Aコース」「Bコース」: 年2回の決算時(原則、6月および12月の19日。休業日の場合は翌営業日)に分配の方針に基づき分配します。
「Cコース」「Dコース」: 年12回の決算時(原則、毎月19日。休業日の場合は翌営業日)に分配の方針に基づき分配します。
- ご購入価額 ご購入申込日の翌営業日の基準価額
- ご購入単位 1万口以上1口単位(当初元本1口=1円)
または1万円以上1円単位
(ご購入コースには、分配金を受取る一般コースと、分配金が再投資される自動けいぞく投資コースがあります。原則、ご購入後にご購入コースの変更はできません。)
※お取扱いコース、ご購入単位は販売会社によって異なる場合があります。
- ご換金価額 ご換金申込日の翌営業日の基準価額から信託財産留保額を差し引いた価額
- スイッチング 「Aコース」「Bコース」間、「Cコース」「Dコース」間でスイッチングが可能です。
※販売会社によっては、一部または全部のスイッチングのお取扱いを行わない場合があります。
- お申込不可日 販売会社の営業日であっても、申込日当日が、下記のいずれかの休業日に該当する場合には、原則、ご購入、ご換金、スイッチングの各お申込みができません。
・ニューヨークの銀行 ・ニューヨーク証券取引所
- 課税関係 個人の場合、原則として分配時の普通分配金ならびに換金時(スイッチングを含む)および償還時の譲渡益に対して課税されます。
ただし、少額投資非課税制度などを利用した場合には課税されません。
なお、税法が改正された場合などには、内容が変更になる場合があります。
詳しくは販売会社にお問い合わせください。

【当ファンドに係る費用】

(2018年12月現在)

◆ご購入時手数料	ご購入価額に3.24%(税抜3.0%)以内で販売会社が独自に定める率を乗じて得た額 <スイッチング時> 販売会社が独自に定める率を乗じて得た額 *詳しくは販売会社にご確認ください。
◆運用管理費用(信託報酬)	ファンドの純資産総額に年1.782%(税抜年1.65%)の率を乗じて得た額が、お客様の保有期間に応じてかかります。
◆その他の費用・手数料	組入有価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料、外貨建資産の保管等に要する費用、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用、ファンドに関する租税等お客様の保有期間中、その都度かかります。 ※これらの費用等は運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことができません。
◆信託財産留保額 (ご換金時、スイッチングを含む)	1万口につき基準価額に0.3%の率を乗じて得た額

上記の費用の合計額については、投資家の皆様がファンドを保有される期間等に比べて異なりますので、表示することができません。
※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。

◆お申込みは

野村証券

商号:野村証券株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第142号
加入協会:日本証券業協会/一般社団法人日本投資顧問業協会/
一般社団法人金融先物取引業協会/
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

◆設定・運用は

野村アセットマネジメント

商号:野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
加入協会:一般社団法人投資信託協会/
一般社団法人日本投資顧問業協会/
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

ファンドの基準価額等についてのお問い合わせ先:野村アセットマネジメント株式会社

★サポートダイヤル★ 0120-753104
(受付時間)営業日の午前9時~午後5時

★インターネットホームページ★
<http://www.nomura-am.co.jp/>

★携帯サイト★
<http://www.nomura-am.co.jp/mobile/>

【当資料について】

- 当資料は、ファンドに関する参考情報の提供を目的として野村アセットマネジメントが作成したものです。
- 当資料は信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料中の記載事項は、全て当資料作成時以前のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。
- 当資料中のいかなる内容も将来の運用成果または投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。

【お申込みに際してのご留意事項】

- ファンドは、元金が保証されているものではありません。
- ファンドに生じた利益および損失は、すべて受益者に帰属します。
- お申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。